



○ ○足元には夏草の小さな花がたくさん咲き、奥の森の木のてっぺんからは

”パッパチパッチャー”（と聞こえる）と小鳥の声が降ってくる、森のひと時。aiko.

都市公園で自然観察会 県立春日公園(春日市)での自然観察会(163回)

日時：2025年7月19日(土)10時から12時まで

集合場所：公園の中央付近にある自然あそび館

2025年6/28 小さな花モジズリ 撮影:秋山芽生子

「問い合わせ先」 担当: 田村耕作 Tel 090-8220-6160(田村)

参加費 会員200円 一般 300円 生きものに関心のある方ならどなたでも



注意 各団体とも、様々な状況により、下記の予定も当日でも変更になることがあります。

詳しくは各団体にお問い合わせください。

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

問合せ先 090-8220-6160（田村耕作）

7月20日（日）8月17日（日） 天拝山探鳥会（筑紫野市） 時 間：8：00～11：00 集 合：天拝山歴史自然公園 問合せ：重松尚紀他	7月27日（日）8月24日（日） 久末ダム探鳥会（福津市） 時 間 8:00～11:00 集 合：久末ダム多目的広場横 駐車場 問合せ：高原和幸他	8月3日（日） 今津探鳥会（福岡市西区） 時 間：8：00～11：00 集 合：玄洋高校西側道路 問合せ：宇都順吉他
8月9日（土） 大濠公園（福岡市） 時 間：9:00～12:00 集 合：ポート乗り場前 問合せ：持永俊行	7月13日（日）8月10日（日） 和白海岸探鳥会（福岡市東区） 時 間：9:00～12:00 集 合：JR 和白駅前の公園 問合せ：山本廣子他	8月5日（火） 県営春日公園（春日市） 時 間：10:00～12:00 集 合：音楽堂ステージ側（第5P） 問合せ：田村耕作他

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

日本野鳥の会 筑後支部

8月2日（第1土曜日） 集 合：九州歴史資料館 会議室または研修室 時 間：10:00～14:30 問合せ：092-920-3072 コロナ対策：ブログにて確認 ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で <input type="button" value="検索"/>	7月～9月第1週は暑さのため 探鳥会はありません。 問合せ：090-4357-3043（溝田）
---	---

福岡植物友の会

詳細はお問合せください。
中小路 香（092-864-7585）

久留米の自然を守る会

8月3日（日）
夏休みネイチャーゲームと夜の自然観察会
場所は未定
詳細はお問い合わせください。
問合せ：0942-43-7959（河内俊英）



クズ
ムネアカオクロテントウ終齢幼虫
とマルカメムシ幼虫を捕食中の成虫(上)
三国・松永

和白干潟を守る会

2025年7月26日（土）
定例会議
時 間：12：00～14：00
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

2025年7月26日（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15：00～17：00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺）



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

2025年6月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、6月1日(旧暦5月6日)~6月30日(旧暦6月6日)までのデジカメ日誌です。(文・写真 本のむし)



6/3(旧5/8)筑紫野市天拝坂 アゲハ4齢幼虫に手伸ばしたら角を出した。



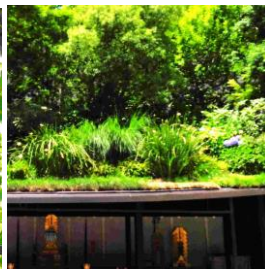
6/3(旧5/8)筑紫野市天拝坂 窓ガラスに脱皮痕。カゲロウの仲間か？



6/3(旧5/8)筑紫野市天拝坂 玄関の壁に居たキセルガイの仲間。アメロ？



6/5(旧5/10)太宰府天満宮 Mさんに教えて頂いた。今年初認のアオバズク。



6/5(旧5/10)太宰府天満宮 仮本殿の屋根の森。アジサイが季節感



6/5(旧5/10)太宰府天満宮 日本最大のヒロハチシャノキ。落雷の空洞がでかい。



6/5(旧5/10)太宰府戒壇院 今年もポダイジュの花に出会えた。



6/5(旧5/10)太宰府観世音寺 ハクセキレイがせっせと餌運び。



6/5(旧5/10) 筑紫野市天拝坂 キタキチョウがブタナを吸蜜中。



6/7(旧5/12)東区名島 珪化木の断面には年輪。渚線にはフジツボ。(帆柱石)



6/8(旧5/13)筑紫野市天拝坂 ホテル祭りの翌日、アジサイの葉裏に1匹のみ。



6/8(旧5/13)筑紫野市天拝坂 東公園近くのアジサイの葉上と擁壁の苔に葉の中に1ミリから8ミリ程度のカタツムリが無数にいた。一斉に卵から孵ったようだ。左からコニホンマイマイ？(6mm)、オオケマイマイ(8mm)、ツクシマイマイ？(1mm)。



6/16(旧5/21)中央区城内 ツクシオオガヤツリにイネに似た花が咲いていた。EN



6/18(旧5/23)筑紫野市二日市 スーパーの軒先。雌雄で巣作りの最中。



6/23(旧5/28)中央区城内 ハスが咲いた。1週間前は咲いてなかった。



6/23(旧5/28)中央区大手門徳栄寺 80年前の福岡大空襲で焼けた本堂の丸瓦。



6/26(旧6/2)筑紫野市二日市 ツバメシシミの仲間のようだ。素早く消えた



6/26(旧6/2)筑紫野市二日市 ヒメジョオンを吸蜜するベニシジミ



6/26(旧6/2)太宰府市都府楼南 モンシロチョウのオスとメス。



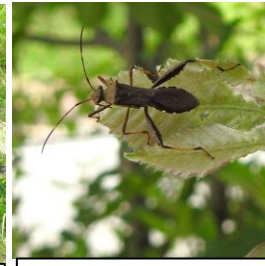
6/27(旧6/3)筑紫野市天拝坂 スズメがせっせと餌運び。ガの幼虫だろうか。



6/28(旧6/4)筑紫野市天拝坂 ムクゲが咲いた。八重と一重の二種類。



6/28(旧6/4)筑紫野市天拝坂 幼鳥に給餌しているハシボソガラス。



6/30(旧6/6)筑紫野市天拝坂 コナラにいたホソヘリカメムシ。幼虫は蟻に擬態

春日公園自然観察会 令和7年6月21日（土）【参加者】8人【担当】、田村耕作

観察は、自然あそび館～芝生広場・調整池を巡り～公園傍の牛頸川を経て自然あそび館にもどった。

観察内容 曇り、27℃で開始。

いろいろな生きものを観察した中で、主な種類を示します。

植物 ネジバナ、シロツメクサ、コナスビ、アヤメの仲間、イヌビワ、オカトラノオ、ネジキ、シャシヤンボ
ブタナ、アセビ、ヤマザクラ、ヤマモモ、シダレヤナギ、クヌギ、コナラ、アメリカスズメノヒエ。

昆虫 ベニトンボ、チョウトンボ、コノシメトンボ、シオカラトンボ、ウスバキトンボ

野鳥 スズメ、メジロ、カワセミ、ヤマガラ、ツバメ、ヒヨドリ、カワラヒワ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、キジバト、
シジュウカラ、ムクドリ、ハクセキレイ、アヒル、カワラバト。

菌類 ヒイロタケ

感想（参加者、その場の声）

- ・開花したネジバナ（モジズリ）を観察することが出来た。
- ・100本以上ネジバナを見かけた。
- ・若いカワセミを観察できた。
- ・オカトラノオを、今年も観察できた。
- ・初夏の風に乗って噴水池ではチョウトンボ、ベニトンボなどが見られました。
- ・池ではアヒルとカワセミが近くに寄ってきて仲良く会話をしているようでした。

観察会の様子



開花し始めたネジバナ



コナスビ（サクラソウ科）



若いカワセミでしょうか



ベニトンボ（撮影：原桂子）



コノシメトンボ



オカトラノオ（サクラソウ科）



ムラサキシジミ



ヒイロタケの仲間でしょうか



撮影：田村耕作

以上

会員からの投稿 (1) 秋山芽生子 博多湾の東部を中心に活動中 6月撮影

いろいろなカニの仲間に出合えます。

この地で夏を過ごすのかな？



ダイサギとカラシラサギ



シジュウカラ幼鳥の珍しい仕草



ミサゴの誕生



お知らせ 自然観察指導員の講習会が、お隣の熊本県で、11/22(土)～ 11/23(日)に、国立阿蘇青少年交流の家で開催される予定です。

主催：(公財) 日本自然保護協会 (NACS-J) 共催：自然観察指導員熊本県連絡会、ネイチャー佐賀

対象：満18歳以上の方 費用：調整中(通常2万～3万前後)

問い合わせ先：篠原晴美 (090-3015-5023) nokebos0219@gmail.com

会員の皆さん、広報をお願いします。



休むチョウトンボ

会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2025年度会費を、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

定例会

次回の定例会は、**令和7年8月8日(金)午後2時**より事務局で行います。令和7年8月号の原稿は、8/5(火)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

会員からの感想：

編集後記 2025年5月の定例発送会は、藤川渡と田村耕作が、それぞれの自宅で作業。

6/28の午前中公園を散策したくさんのネジバナに出会いました。午後、自然あそび館で 定例総会を開催しました。これから、新しい年度での観察会開始です。

定例総会前の自然監察会報告

6/28 定例総会前に、凡そ2時間参加者7名で、公園内を散策。天気は晴れ、気温29℃、木陰を選びつつ、楽しみました。

皆さんの楽しんだ内容です。

- ・ネジバナの花の奥にある花粉塊を観察することが出来た。
- ・たくさんのネジバナを観察し、少しわかった。
- ・ネジバナの花の付き方、右回り、左回り、カタツムリの巻き方、などの「巻く現象」に興味湧いた。
- ・みんなで散策し、観察することが楽しかった。
- ・ブタナの花は、よく見ていたが、葉を今までよく観察していなかった。じっくり観察することの大切さを改めて、体験した。
- ・ネジバナの花、拡大鏡を通して観察し、その美しさを体感できた。
- ・蜻蛉の仲間も観察することが出来た。

まとめ：田村耕作



◆ 2025 年度

福岡県自然観察指導員連絡協議会・定例総会



福岡県自然観察指導員連絡協議会 事務局

出席者7名で、定例総会を開催しました。

初めに、議長に藤川渡さんを選出し、議事進行した。

議題の1)、2) 了承された。3) の決算は監査の堀さんから問題ないと報告され、了承された。

予算に関して、昨年の切手代の値上げがあり、会誌の郵送は、年会費を上回るが、どうするか、と会計担当の宮原さんから問題点の指摘がありました。

現在は、会全体で、観察会の参加費、寄付、電子情報の送付による経費節約で、対応できている。まず、郵送を選択されている会員さん達に、寄付を呼びかけることにする。

4) 事務局体制は、2024年と同じ体制で進めることとなりました。

◆定例総会の議題

- 1) 2024 年(2024 年 6 月～2025 年 5 月) 活動報告
- 2) 2025 年度活動計画
- 3) 決算と予算について
- 4) 事務局体制

議題内容

1) **2024 年度(2024/6～2025/5) 活 動 報 告**

・春日公園での自然観察会を 2024 年 6 月から 2025 年 5 月まで 12 回実施した。

今年度も、コロナ禍の拡散防止のための配慮しつつの活動となった。

・2025 年 5 月 19 日～26 日 福岡市役所の生きものと私たちの暮らし展

参加 

・その他関連 *『自然感 くすのき』のシリーズについて、続いています。

★会報の 1 ページの生きもののいる風景(第 347～358 号)継続中。

投稿者「さんじゃく」。

★春日公園自然観察会報告(12 回)★私のデジカメ日誌より(12 回)

★窓越しの自然観察より(4 回)

★博多湾東部の生きものの投稿(秋山芽生子 合わせて 12 回)

★洪田会員の投稿 4 回、他の会員合わせて投稿

(合わせて 22 回)

【その他関連】

春日公園での探鳥会に協力(日本野鳥の会福岡支部とナイス福岡の共同実施)

毎月第 1 火曜日の 10 時から 12 時まで。毎回 20～30 名の参加者有り。



【各会員の所属する団体などの活動例】

◇三国丘陵の自然を楽しむ会 松永紀代子会員活動報告

★ 筑紫野市の南端、小郡市の北端、佐賀県の東端に位置する三国丘陵、2004 年に会を立ち上げ、その間コツコツと目撃したものを記録してきました。月に 1 回定期的に観察会を行い、また、会員諸氏のフィールドの目撃記録を月に 1 回(会報・付録として)配布しています。

毎月観察会 1 回、会報・付録(主に会員諸氏の目撃記録)を月 1 回配布 下記の号は、会報・付録の号

その他、希少種の保護のための草刈りなど

三国丘陵の自然を楽しむ会 2024 年 7 月～2025 年 6 月の活動報告 代表 松永紀代子

小郡市三沢にある九州歴史資料館敷地や周辺の農地で、月 1 回の観察会や、会報・付録の配布などを行い、生物情報などを会員に伝えています。

これらに載せた記録は、今はもう目撃できなくなったものもあり、貴重な記録といえると思います。

2024 年 7 月 6 日(土)の観察会 晴れ時々曇り 9 名参加(1 名早退)

駐車場→コガマ池→西の散歩道→館北側→館東側→階段のところ 会報・付録 201 号

8 月 3 日(土)研修会 夏があまりに暑いので、室内での研修会するようにしています。 11 名参加 会報・付録 202 号

9 月 7 日の観察会 8 名参加(うち小学生 1)

駐車場→コガマ池→西の散歩道→館北→館東→館入口横のベンチ(暑いので日陰コース) 会報・付録 203 号

10 月 5 日の観察会 9 名参加 曇り時々晴れ 心地よい

観察コース 駐車場→コガマ池→西の散歩道→西の田→館西側 会報・付録 204 号

11 月の観察会は季節はずれの大雨で中止となりました。 会報・付録 205 号

12 月 7 日の観察会 晴れ時々曇り 9 名参加

コガマ池→ヨシノボリの溝沿いの疎林→館東側→館北側→駐車場 会報・付録 206 号



2025 年 1 月 11 日の観察会 曇り、小雪チラチラ 参加者：9 名
 駐車場～コガマ池～コナラやクヌギの林～田んぼへ 会報・付録 207 号
 2 月 1 日の観察会 13 名参加 曇り後雨
 駐車場～コガマ池～西の散歩道～館北側～館東側～室内でまとめ 会報・付録 208 号
 3 月 1 日の観察会 参加者 15 名（内 1 名早退） 霧のち晴れ
 駐車場～コガマ池～西の散歩道～西の田～館西でまとめ 会報・付録 209 号
 4 月 5 日の観察会 14 名参加
 駐車場～コガマ池～西の散歩道～西の田～館西側でまとめ 会報・付録 210 号
 5 月 3 日の観察会 14 名参加
 駐車場～コガマ池～西の散歩道～館北側～まとめ 会報・付録 211 号
 6 月 7 日の観察会 予定 会報・付録 212 号 報告：松永紀代子

◇ つるた自然塾（鶴田義明会員） 主な活動（2024 年度）

2024 年(令和 6 年)

- 5.11 四季折々のネイチャーウォッチング⑨「西公園の自然と歴史を巡る散策」(西公園 大人 12 名): つるた自然塾
 5.18 集中講義「体験活動の指導法」(「ネイチャーゲーム」(大学構内及び教室、学生 20 名): 福岡教育大学
 9.10・12「総合的な学習」『自然となかよくなろう！—ネイチャーゲーム—』(校庭と周辺、小学 3 年 180 名): 筑紫野市立筑紫小学校
 9.18 「環境わくわく出前授業」『園庭の自然となかよくなろう！』(園庭、園児 36 名): 福岡市環境局・荏岐幼稚園
 9.20 「環境わくわく出前授業」『自然となかよくなろう！』(香椎浜南公園、園児 42 名): 福岡市環境局・香椎浜保育園
 10.9・17 「環境わくわく出前授業」『自然となかよくなろう！』(山王公園、園児 70 名): 福岡市環境局・光薫寺保育園
 11.2 「環境わくわく出前授業」『自然となかよくなろう！』(校庭、1～6 年 40 名): 福岡市環境局、東吉塚公民館
 11.30 四季折々のネイチャーウォッチング⑩「天神だって自然がいっぱい 1」(アクロス山・天神周辺 大人 13 名): つるた自然塾
 12.20 朝日カルチャー講座「冬でも華いっぱい、実いっぱい！」(福岡市植物園、大人 29 名): 朝日カルチャーセンター ほか

活動の様子



◇ 堀謙治会員（福岡市西区在住）主な活動（2024 年度）報告／原桂子・原茂会員も参加

2025/8/12

R6年度自然部会事業計画案

月	イベント名(仮称)	場所	時間	募集人員	概 要	日程案
4月	ウマノスズクサプロジェクト① ウマノスズクサ保護エリア清掃	室見川 外環室見橋南法面	10:00 12:00	-	ウマノスズクサ保護エリア清掃、立札設置 ジャコウアゲハ幼虫、蛸調査	4月7日 (日)
5月	自然と遊ぼう in今宿野外活動センター	今宿野外活動センター	10:00 15:00	20	自然の中にゆったり浸りながら楽しんで学習する ネイチャーゲームを体験する	5月12日 (日)
6月	下山門公民館共催 ウォーキング 生松海岸	生松海岸、九大演習林	9:00 12:00	10	下山門公民館⇒生松海岸⇒九大演習林 ⇒下山門公民館	中止
6月	自然観察ウォーキングin長浜海岸	今津運動公園	10:00 15:00	20	長浜海岸の海浜植物を観察 親子で楽しもう今津運動公園(6/18)の代替	6月16日 (日)
7月	ウマノスズクサプロジェクト② ウマノスズクサ保護エリア清掃	室見川 外環室見橋南法面	9:00 11:00	-	ウマノスズクサ保護エリア清掃 ジャコウアゲハ幼虫、蛸調査・スタッフ勉強会	7月6日 (土)
8月	基礎からわかる自然講座 季節回遊魚の話 酒井耀 九大	市民センター 視聴覚室	13:00 16:00	30	自然や環境に興味を持ってもらう魅力のあるテーマ を検討する(案:昆虫、今津干潟の生き物)	8月17日 (土)
8月	親子手作り教室 バードペインティング	香岐南公民館	13:00 15:00	20	小鳥型、カモ型にもう1種追加を検討	8月第1週
9月	スタッフ研修会	平尾台 曾根干潟、山田緑地	8:00 15:00	-	バス研修会 平尾台の植物や野鳥を観察し学習する	9月28日 (土)
9月	自然観察入門 in生の松原海岸	生松海岸、九大演習林	9:00 14:00	20	JR下山門駅⇒九大演習林⇒生松海岸 ⇒JR下山門駅 4km	9月21日 (土)
10月	全体イベント 姪浜中央公園	姪浜中央公園	7:30 15:00	80 15	親子手作り教室 バードペインティング ミニ観察会(中央公園・室見河畔)	10月6日 (日)
10月	里山で遊ぼう inかなたけの里公園	かなたけの里公園	10:00 15:00	20	里山の自然をゆったりと体験する ネイチャーゲームを楽しむ	10月20日 (日)
10月	ウマノスズクサプロジェクト③ スタッフミニ研修会同時開催	室見川 外環室見橋南法面	10:00 15:00	-	ウマノスズクサ保護エリア清掃 ジャコウアゲハ幼虫、蛸調査・スタッフ勉強会	10月26日 (土)
11月	自然観察ウォーキングin今津	今津干潟	8:00 14:00	20	今津干潟の野鳥、植物観察 (姪浜⇒今津地区)	11月30日 (土)
12月	スタッフミニ研修会	舞鶴公園	9:00 12:00	10	樹木観察 講師 佐竹省三	12月15日 (日)
3月	自然観察ウォーキングin室見川	室見川河川敷	10:00 15:00	20	室見川の野鳥、植物、昆虫を観察しながら ウォーキング	3月23日 (日)

(4)室見川自然観察ウォーキング



13名の方に参加いただきました。ジャコウアゲハの蛹(お菊虫)と食草のウマノスズクサ、二回複葉のセンダンノキ、ヒガンバナ、それに渡ってきたばかりの冬鳥のユリカモメ、セグロカモメ、ウミネコなども見られて参加者には大変好評でした。ただ、短い時間でしたので遠足の観察会になりました。



◇ NPO 法人グリーンシティ福岡 志賀壮史会員 2024 年度の活動報告

2024 年 4 月からスタートした主催事業「まちなか森のガイドウォーク」では、毎月第 2 土曜日、地下鉄や西鉄の駅から 2 時間で往復できる範囲で、身近な森や樹木、社寺や史跡などをガイドして歩きました。毎月、違う駅から違うコースを歩いて、福岡市内の散歩コースを開拓している感があります。

写真は、「赤坂緑地のとっぺんの立派なタブノキがある広場でお茶休憩」「天神中央公園にある 1 本だけ太くて、苦労した枝ぶりのクスノキ」「東公園の枯れてしまったケヤキを見上げる様子」です。

身近な場所にも魅力的な森や大木、それにまつわる歴史がありますね！



◇ 溝口澄子会員

植物観察会など、趣味のグループでの活動は結構やっています。

自然観察指導員としての活動は、自治体からの依頼のみです。

筑紫野市環境課からの 親子自然観察の講師とモニタリング調査の調査員

筑前町からの子供育成塾 木の実を使ったリース作り講師（材料集めを一人でやりますの
これが大変です）

5 月に四王寺で茶摘みと釜煎り茶作りの指導をしました。



で、

写真は、会報 2025 年 3 月号のコゴメイヌノフグリのお話から 📷

◇ 山本勝 会員活動報告

● 2024 年 6 月～2025 年 5 月 毎月の「くすのき」に「私のデジカメ日誌より」を投稿。

● 昨年より、私個人の体調の問題により対外活動は全面的に停止しております。

今後も、ひとりまたは家内と二人での散歩などで、マイペースな観察活動のみ、カメラを片手に楽しんでいます。

ただ、緑内障も進んでおり、カメラにもガタがき始め、ピント合わせに時間がかかります。

今迄使っていた自然観察道具や書籍など、ほしい人にお分けしています。どうぞお声がけください。

以下は、今期特に印象に残った映像です。



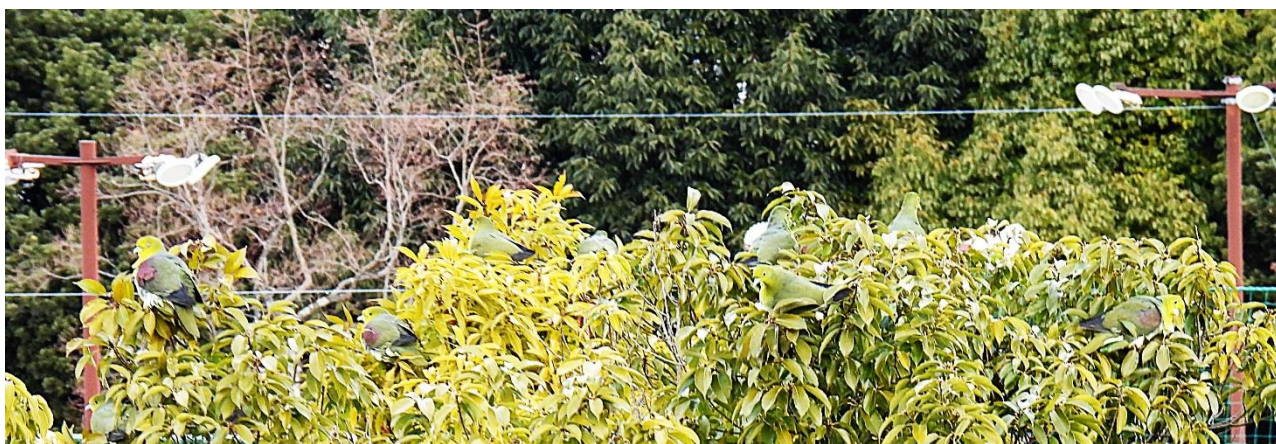
240602 志免町旧志免鉱業所竪坑槽



ハラボソトンボ 240919 別府



虎の尾桜 250409 福智山



アラカシの梢で休むアオバト 250208天拝坂 テニスコートの近くだが人がいてもじっとしている(何羽見えますか) 今期は2025年2月8日から4月20日の長期にわたり筑紫野市天拝坂の自宅付近で、アオバトが20～100羽ほど、ほぼ毎日観察されました。

以上

◇山本廣子会員（和白干潟を守る会）の主な活動報告

和白干潟の自然の大切さを伝える活動や自然を守る活動に取り組んで36年が過ぎました。2024年度の和白干潟の自然観察会は年間5回開催しました。215名の参加がありました。コロナ前の状態になかなか戻りません。自然観察ガイド講習会は12月に実施しました。「伝えよう、和白干潟の鳥のこと！」のテーマでした。クリーン作戦は年間11回実施しました。鳥類調査については「環境省モニタリングサイト1000 シギ・チドリ調査」を年間9回実施しました。以下はその例です。

1. 2024年4月17日（水）香椎保育所さくら組39名と先生8名の和白干潟自然観察会
和白干潟を守る会の自然観察ガイドは4名



2. 2024年8月24日（土）和白干潟のクリーン作戦と自然観察 31名参加
和白干潟を守る会会員は名



ン
加
12

3. 2024年9月20日（金）「モニタリングサイト1000 秋期シギ・チドリ調査」を博多湾東部で行いました。和白干潟を守る会の調査員は8名



岩井結友美 会員活動報告

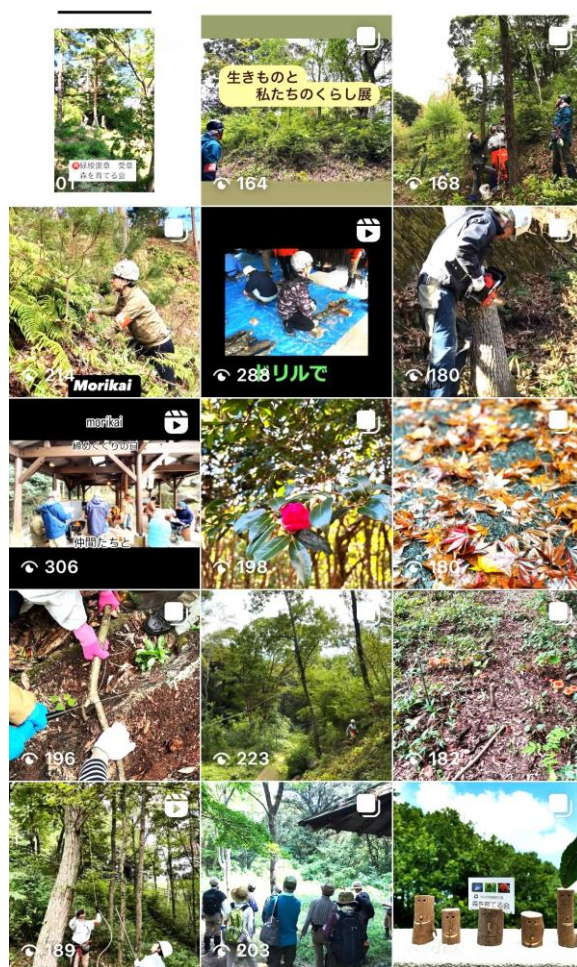
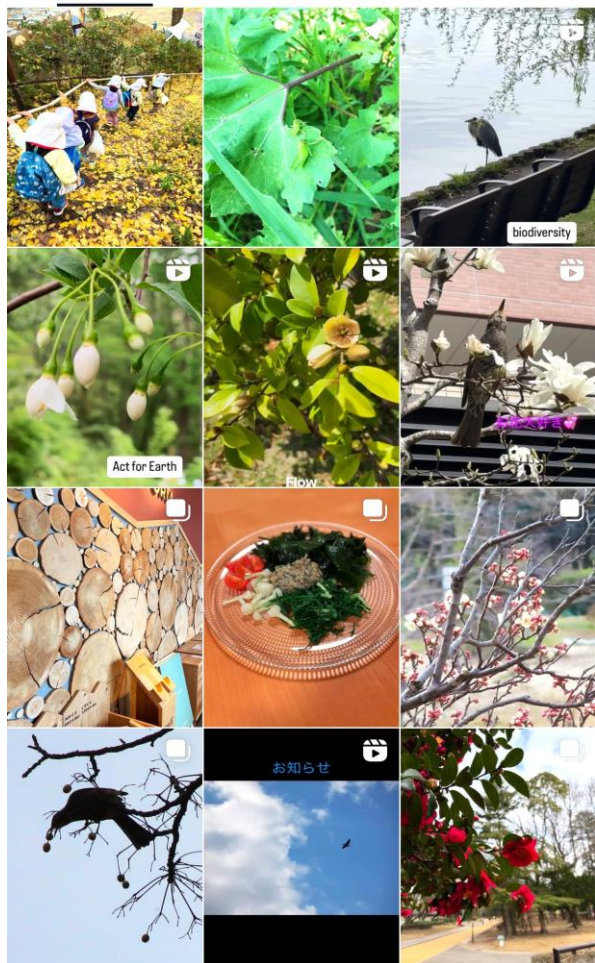
2024年7月より、春日公園で開催されている自然観察会に参加し、観察会の様子や発見した自然の魅力について、同年11月から「くすのき」への投稿を通じて発信しています。

また、2024年9月からは日本野鳥の会大濠公園の探鳥会にも参加し、野鳥観察を通して地域の自然とのふれあいを深めています。

加えて、「油山自然観察の森 森を育てる会」の会員として保全活動に協力し、森の循環を大切にしながら、自然環境の保全に取り組んでいます。活動の様子はInstagramの投稿を通して広く一般の方々に自然への関心を促すよう努めています。

さらに、「モニタリング1000 里地調査」にも協力し、油山市民の森および九州大学伊都キャンパス内の生物多様性保全ゾーンにおける調査活動に参加しています。

毎月の活動内容については、自身のInstagramを通じて広く発信しており、生物多様性に富んだ地球環境の大切さを伝える活動を継続しています。



2) 《 2025 年(2025 年 6 月～2026 年 5 月) 活動計画 》は、以下の通り。

- * 九州歴史資料館周辺での観察会 三国丘陵の自然を楽しむ会に協力。奥山ではなく、すぐ足元にある身近な自然に目を向けてもらうために、今後とも観察会を継続。
 - * 福岡県立春日公園での観察会協力と自然あそび館の活用
 - * ナイス福岡のホームページ掲示板の活用
-

『春日公園でのいろいろな観察会』は継続して実施したい。

毎月第 1 火曜日 10 時から 12 時まで 定期的な探鳥会
毎月第 3 土曜日 10 時から 12 時まで 定期的な自然観察会
毎月第 4 日曜日 9 時から 12 時まで 定期的な野あそびの紹介

◇「この場所で実施したい」という候補地を挙げて、みんなで協力して実施しましょう！

その他、自然観察を楽しみたい場所があれば、提案して下さい。自由な方法で、そして、みんなで楽しみ、自然保護を考えていきたいと思ひます。

毎月 1 回『第 2 金曜日』は、定例会で会報発送と情報交換を！是非参加してください。

.....

3) 2024 年度会計報告、2025 年度予算

会計の宮原俊彦から報告。 別紙 参照。

4) 事務局体制 について

《2025 年度役員 案 》新しい会員の参加を希望

代表：田村耕作、事務局長：〇〇〇

事務局：藤川 渡

編集：田村耕作、山本勝、松永紀代子、
渋谷和美、宮野和子、堀謙治

会計：宮原俊彦 監査：堀謙治、志賀壮史



6/28 春日公園にて 撮影：秋山芽生子

3) 2024年度会計報告、2025年度予算

2024年決算報告(2024年6月1日から2025年5月末)

(収入) (単位:円)

項目	予算 (a)	決算 (b)	差 (b-a)	備考
繰越金	135,834	135,834	0	
会費	92,000	106,000	14,000	会員数38名(総会時等12千円、郵便振替94千円)
その他	166	23,164	22,998	観察会参加費16,100円、荒牧源実さん寄付7千円、利息64円
合計	228,000	264,998	36,998	(会費収入)/会員数(38)≒2,789円/人

(支出) (単位:円)

項目	予算 (a)	決算 (b)	差 (a-b)	備考
総会運営	1,000	460	540	監査資料送付、コピー代等
会報発送	40,000	42,648	-2,648	送料21,408円 印刷代21,240円
事務局費	70,000	70,000	0	事務局定額経費12ヶ月*5千円
予備費	117,000	0	117,000	ホームページ作製管理1万円
合計	228,000	113,108	114,892	支出計/会員数(38)≒2,977円/人

収入額-支出額=次年度繰越金
264,998 - 113,108 = 151,890
151,890 円は次年度繰越金

会計監査報告

会計報告をいたします。支払い資料を確認した結果、適正に処理されていました。
金額の不備もありませんでしたので、謹んで報告いたします。

2025年6月10日

堀 謙治
志賀 壮史

2025年予算(2025年6月1日から2026年5月末)

(収入) (単位:円)

項目	本年予算 (a)	昨年 (b)	差 (a-b)	備考
繰越金	151,890	135,834	16,056	
会費	92,000	92,000	0	
その他	110	166	-56	
合計	244,000	228,000	16,000	

(支出) (単位:円)

項目	本年予算 (a)	昨年 (b)	差 (a-b)	備考
総会運営	1,000	1,000	0	
会報発送	45,000	40,000	5,000	
事務局費	70,000	70,000	0	事務局定額経費12ヶ月*5千円
予備費	128,000	125,000	3,000	ホームページ作製管理等
合計	244,000	236,000	8,000	



ベニシジミ吸蜜中(正面)

撮影: 秋山芽生子



アメンボの仲間